



御代田っ子

＜教育目標＞ 自ら考え、共に学び、心も体も健康で、豊かな心を持つ児童の育成
みとめ合い、思いやる子ども **よく**考える子ども **たくま**しく最後までやりぬく子ども

「時を守り、場を清め、礼を正す」

本校では、思いやり、高め合う集団づくりを目指して、「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを継続して指導しております。右記は、今年度4月に実施した「ふくしま学力調査(4～6学年で実施)質問調査結果」の一部です。これまでの取組の成果があらわれています。

一方、本調査の「規律ある態度」達成目標で、どの学年も課題としてあがったのが、「机やロッカーの中の**整理整頓**ができますか」の質問項目で、全体で「よくできる・だいたいできる」と回答した児童は、**68.6%**でした。

今回の調査は、4～6年生でしたが、全児童で同様の傾向が見られます。今後も継続して指導してまいりますので、ご家庭でも声掛けをよろしくお願いいたします。

令和7年度ふくしま学力調査

4～6年生実施 質問調査より

「よくできる」「だいたいできる」の合計

- 授業や活動の始まる**時刻を守る**ことができる
88.6%
- 自分からはっきり**あいさつ**をする
88.6%
- 名前を呼ばれたらはっきり**返事**をする
85.7%
- 脱いだ**はき物をそろえる**ことができる
88.6%
- 進んで**掃除**をし学校をきれいにする
85.7%

4年 環境教室実施

22日(月)に、添田商事の3名の皆様をお招きし、地球温暖化やごみの分別などについて学びました。

○ 分別はとても大切なことが分かった。ゴミはマークを見て捨てるのがとっても大切なんだと思った。これから、分別をちゃんとしようと思った。今日のことを総合の勉強に生かしていきたい。()

○ 二酸化炭素が地球温暖化の原因であることを初めて知りました。1.5度も上がっていることもわかりました。()



地球儀を使って日本の位置や大きさを確認しました。地球全体で考えていくことが大切ですね。

5・6年 こころの劇場鑑賞

24日(水)に、けんしん郡山文化センターで、市内の6年生と一緒に劇団四季「こころの劇場」(ファミリーミュージカル「カモメに飛ぶことを教えた猫」)を鑑賞しました。「こころの劇場」とは、劇団四季と一般財団法人舞台芸術センターが、全国の子どもたちに舞台を通じて生命の大切さ、人を思いやる心、信じあう喜び等、人が生きていくうえで大切なことを語りかけるプロジェクトです。

○ 衣装で、ネズミの仮面の目が光ったり、カモメの小さい時と大きくなった時の衣装が違ったりしてすごかったです。それに、猫の役の人がすぐにネズミの役の衣装に着替えていて、すごかったです。()

○ 前から命の大切さはわかっていましたが、今回のこころの劇場でさらに詳しくわかりました。また、あれだけの素晴らしいミュージカルができるのは、たくさん練習したからだと思いました。()

